



NO.858

2012.3.11

発行所

日本共産党
網走市委員会
網走市北八西三
四三二一四四五八
F 四三二一四四五七

お詫びと訂正
先週号の見出し第TPPは
P.P.1行目の北は誤植、2
段目の6行目の情報提供のは
情報提供も、の間違いでした。

衆院12区候補として菅原 誠氏を発表

日本共産党北見地区委員会は、3月7日（水）午後1時から北見市役所記者クラブにおいて、記者会見を行い、衆院小選挙区北海道12区候補として、地区常任委員 菅原 誠氏（38）を発表しました。



公政治には戻りたくない。では、どこに自分たちの思いを託したらいいのか」と模索する時期に入っていると、この間の活動で強く感じていました。そうした思いのままに政治に閉塞状況を感じていくみなさんに、民主党でも、自公政治でもない、別の選択肢があるということとを強く訴え、力を合わせて政治の流れを変えていきたい、と決意しています。

今回、2005年に続いて立候補を決意するに至りました。それは、2005年の総選挙で、「郵政民営化すればくらしもよくなる」と言った自民・公明の政治が、結局はくらしに痛みを押しつけるだけのものだった。そのことで、もうこんな政治はたくさんだ、という願いが大きくなり、沖縄の基地移設、後期高齢者医療制度、労働者派遣法などについて見直そう、と日本共産党を含めた当時の野党が一致して国会でも論戦し、2009年の総選挙は、政治を前向きに変えたいという多くのみなさんの思いが政権交代を実現させました。この選挙では、私たち12区では立候補を見送り、大きな国民運動を起こしながら政治を進めようという活動してきました。

政治の流れを大きく変える、と言うことで私は3つのことをまずみなさんに示したいと思えます。
一つ目は、TPP参加に対し断固反対を貫くことです。オホーツク地域をはじめ日本を破綻に追い込むTPP参加に対し、関係団体、個人と力を合わせて、撤回に追い込むために力を尽くします。
二つ目は、日本共産党は「消費税増税ストップ！ 社会保障充実、財政危機打開の提言」を発表して、消費税増税に頼らない改革を訴えていきます。
三つ目に、日本の民主主義を守り発展させる。衆議院選挙での小選挙区制度は、「4割の得票で7割の議席」と言われる民意のゆがみ、1票の格差などの深刻な問題を起こしています。国民が主人公の政治を実現する上でも、ゆがみをさらに深刻にする比例代表の削減に反対し、民意をより正確に反映する比例代表中心の制度に改めることを訴えます。あわせて、憲法改悪に反対し、憲法が生かされる政治をめざします。

いよいよ東奔西走

オホーツク地域は日本有数の食料基地がTPPによって岐路に立たされています。農業だけでなく、医療、福祉、労働市場、損保、公共事業など24分野を巻き込んで地域壊滅の危機にあります。オホーツク地域にも入る小選挙区12区からは、現職で民主党を小沢排除に抵抗し除籍された松木謙公氏、前回破れ、比例で復活した自民党武部勤氏が立起を予定している。

「大阪橋下市長、憲法へのあきれた暴言」、橋下氏は、「憲法9条とは突き詰める」と平和には何も努力がいらぬ、自ら汗をかかない、そういう趣旨だ」というようなことを5日、記者会見で述べました。この発言は、憲法9条の基本的な理解を欠いた、弁護士資格をもった人物とは思えない発言です。9条は、「平和に努力はいらぬ」などといっています。侵略戦争の反省を明確にし、アジア諸国との信頼関係回復の積極的努力を前提にしています。憲法の前文でも全世界の人々の平和的生存権を明記した上で「われわれは、いづれの国家も、自国のことのみに専念して他国をむししてはならない」としています。

松浦 奮戦メモ

9条は、世界平和の実現と貧困撲滅のための様々な実践と結んで、「武力なき平和」を目指しています。橋下氏の一連の発言は、明らかにマスメディアを利用して、刺激的な発言で国民を注目させる手法です。明らかな憲法違反の発言にマスメディアは、なぜ批判しないのか、問題はここにあると思う。

流水

野田内科医のすべの公約を裏切り「社会保障と税の一体改革」の名の下に税の無駄遣いはそのままです。消費税の大増税と社会保障の改悪を推し進めようとしています。▼これは年収三百万円の四大家族で十二万六千円もの負担増になり、国民を苦しめた上、景気も財政もますます悪くしてしまっています。日本共産党では、次のように提言を行い各界で注目されています。一、社会保障再生計画を実行する。二、財源は徹底したムダの一扫と、富裕層・大企業への応分の負担で。三、先進水準の社会保障拡充を！

お詫びと訂正
先週号の流水の中で6行目農耕は濃厚、21行目収束は収束、28行目焼くは約、終わりから3行目発電は原発の間違えでした。